

豊栄中学校からメッセージ

生徒の皆さんへ

後期がスタートし、あっという間に2か月が経ち、後期前半が終了しました。冬季休業を楽しみにしている人も多いのではないかでしょうか。

3年生は三者懇談会を終え、自身の進路目標が定まったことと思います。自分の将来を自ら切り拓いていくために、適度な気分転換をはさみつつ、目標に向かって能動的に取り組みましょう。

1・2年生の皆さん。3年生からバトンを受け継ぐ心構えはできていますか。この休業期間は、豊栄中学校の中心となるために、「自分たちがどうあるべきなのか」を考えるよい機会です。自分の目標をしっかり決めれば、毎日の生活の在り方も決まるはずです。期待しています。

さて、皆さんの中で、クラスの友だちや学習のこと、部活動のこと、学校生活や家庭のことで悩みを抱えている人や不安を感じている人はいませんか。もし、何かに悩んだり不安を感じたりするがあれば、一人で抱え込まずに、この休業期間を利用して、家族など誰か話しやすい人に相談してみてください。自分の悩みや不安に感じていることを人に相談するときは、少し勇気がいるかもしれません、話を聴いてもらうだけで、心がすっと軽くなることもあります。そして、相談するのは決して恥ずかしいことではなく、生きていくうえでとても大切な力です。悩みや不安なことがあれば、一人で抱え込むことなく、誰かに自分の思いを伝えてみてください。

令和8年をどのような一年にするのか、豊栄中学校の取り組むべきテーマを、「躍」という一文字に込めてみました。この漢字は、「高く跳ね上がる。喜びや期待などで鼓動が激しくなる。わくわく・ドキドキする。」など、自分の感情（心）が動く状態を表しています。この文字が使われている熟語には、躍動、躍進、飛躍などがあります。自分の生き方や生活に向かう姿勢を問いただすには、よい字だと思います。

年末年始は大きな節目の時です。年末には一年を振り返り、新年には新しい気持ちになって目標を立てるのにふさわしい時です。「将来への目標」や「自分の生き方」について、改めて考えてみましょう。自分の目標をしっかり決めれば、毎日の生活の在り方も決まるはずです。努力すること、挑戦することなど、目指すものをはっきりさせましょう。

最後になりましたが、健康と生活の管理にはしっかりと気を配り、1月7日の後期後半開始日には全員元気に会いましょう。

